



科目コード／科目名	EX643／演習 〈世界政治と平和文化〉
担当者(フリガナ)	五野井 郁夫(ゴノイ イクオ)
学期／単位数	後期／2単位
備 考	

### ■授業の目標

本演習では、近年の公共圏での平和運動における新しい連帯の可能性を探ることを目的とする。

### ■授業の内容

まず政治学や国際政治で扱われる社会運動論の議論を俯瞰した上で、平和運動の現在について考えてみたい。そのなかでも本演習では、これまでの国際政治学では見落とされがちであったこの世界的な平和文化の系譜を丹念に読み解いてゆく。

ニューポートフォークフェスティバルからサマーオブラブ、ライブエイド、2nd サマーオブラブ、ラブパレード、そして今日、世界各地で開催されている路上や野外でのフェスからなる公共空間での政治から、非暴力と直接民主主義のエンゲージメントを見出す。

毎回、報告者は担当部分の要約とコメントをゼミの場で発表してもらう。また討論への積極的な参加も必須である。

### ■成績評価方法・基準

出席(30%)、報告(40%)、毎回の討論およびコメント(30%)

### ■テキスト

上野俊哉・毛利嘉孝『実践カルチュラル・スタディーズ』(ちくま新書, 2002年)。なお、適宜映像教材も使用する。

### ■参考文献

坂本義和編『世界政治の構造変動 3-4』(岩波書店, 1994-1995 年), 大畑・成・道場・樋口編『社会運動の社会学』(有斐閣選書, 2004 年)ほか, 随時紹介する。

■その他(HP 等)

採用人数: 15 名程度 配当年次: 2 年次

選考方法: レポート

1) 題目: 本演習を志望する理由と文化的な関心

2) 字数: 1200 字程度

演習論文: 実施しない。